

南の風

No.41

令和2年 12月7日



〒851-0245 TEL095-836-0085
長崎市千々町5 1 3 番地
長崎市立南小中学校長
岡田 政宏

学校教育目標

自ら学び鍛え、励まし合う、心豊かな児童・生徒の育成

張した雰囲気にも包まれ
12月1日、午後、緊
張した雰囲気に包まれ
張した雰囲気に包まれ
張した雰囲気に包まれ

小学校で新しい学習
指導要領が本格実施と
なることにあわせ、長
崎県教委は、これまで
行ってきた「中学生英
語暗唱大会」をリニ
ーアルし、小学生も加
えて、「イングリッシュ
ユ・パフォーマンスコ
ンテスト」とし、令和元
年度からスタートさせ
ました。このコンテス
トに出場することを一
つのゴールに、今年度
の目玉行事の一つとし
て考案したのがこの
コンテストです。残念な
がら新型コロナウイルスの
影響で大会は中止とな
ってしまいましたが、日
頃培ってきた英語学習
の成果を発表する場と
して本校では予定ど
おり保護者の皆さんを
お招きして実施しまし
た。

令和二年度から、小学校で教科「英語科」が
始まりました。英語を学ぶ目的意識の高揚を
図るため、本校では小中学生が一堂に会し、学習
の成果を互いに披露する機会を設けました。

英語大好き！発表会 上級生の姿をお手本に一年生も

みなみ イングリッシュ パフォーマンス コンテスト (MEPC) 初開催！



英語で楽しく自己表現（特別賞に輝いた二人）

た中、その時は来ま
司会の中学生も英語
校長挨拶も英語、もち
ん発表も全部英語で
小学一年生は、全身を
った楽しいABCソング
小学三四年生は、ダンス
と自己紹介。小学五年
は私の大好きな●●(ス
ポーツ・学校・将来の夢
のスピーチ。小学六年
は修学旅行の思い出。そ
して中学生は、長文の暗
唱発表(「Dolphin Tale
イルカと少年」)Have

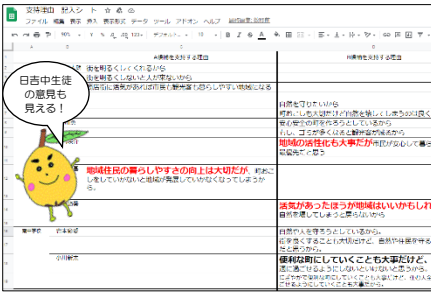
今年度中に長崎市内
の小中学生には、一人
一台のコンピュータ端末
が整備されます。学習の
目玉となるのは、オンラ
イン学習。臨時休校はも
ちろん、これからは、平
常の授業でもオンライン
を意図的に組み込んで
いくこととなります。
具体的には、オンライ
ン上のアプリケーション
を文房具のように使
いこなし、主体的に自身
の考えを表現したり、多
様な資料や他者の考え
を参考にし、より深い
思考を働かせたりしな
がら、級友たちと協働で
学びを進めていくとい
うスタイル。(とは言っ
ても、実際見ていただか
ないかもイメージはわか
りません。)12月3日、中三

dream 私には夢がある)で
した。それぞれ堂々とした発表
で、最後まで立派にやり遂げま
した。小学生の英語劇あり、英語
を指導しているジャック先生の
プレゼンテーションあり、全員
でのクリスマスソングあり、と
盛りだくさんでしたが、あっと
いう間の一時。「人とコミュニ
ケーションを取るのって楽し
い！」「伝わるって嬉しい！」と感
じる心もち、英語を大好きに
なっています。

今年度中に長崎市内
の小中学生には、一人
一台のコンピュータ端末
が整備されます。学習の
目玉となるのは、オンラ
イン学習。臨時休校はも
ちろん、これからは、平
常の授業でもオンライン
を意図的に組み込んで
いくこととなります。
具体的には、オンライ
ン上のアプリケーション
を文房具のように使
いこなし、主体的に自身
の考えを表現したり、多
様な資料や他者の考え
を参考にし、より深い
思考を働かせたりしな
がら、級友たちと協働で
学びを進めていくとい
うスタイル。(とは言っ
ても、実際見ていただか
ないかもイメージはわか
りません。)12月3日、中三

今年度中に長崎市内
の小中学生には、一人
一台のコンピュータ端末
が整備されます。学習の
目玉となるのは、オンラ
イン学習。臨時休校はも
ちろん、これからは、平
常の授業でもオンライン
を意図的に組み込んで
いくこととなります。
具体的には、オンライ
ン上のアプリケーション
を文房具のように使
いこなし、主体的に自身
の考えを表現したり、多
様な資料や他者の考え
を参考にし、より深い
思考を働かせたりしな
がら、級友たちと協働で
学びを進めていくとい
うスタイル。(とは言っ
ても、実際見ていただか
ないかもイメージはわか
りません。)12月3日、中三

一人一台のPC時代 日吉中とオンライン学習



同時に複数人が書き込み、意見が可視化できる

の道徳の授業で「選挙」に
ついて取り上げ、登場す
る候補者の主張内容につ
いて日吉中学校の七人の
生徒と意見を交わしまし
た。一人一台の端末を通
して参加者全員の見解が
可視化され、個々の考え
も深まったようです。生
徒からの評価も上々でし
た。(長崎新聞社の取材あり)



総合司会の大役も務め、ベストパフォーマンス賞に輝いた中学生の二人

同時に複数人が書き込み、意見が可視化できる

の道徳の授業で「選挙」に
ついて取り上げ、登場す
る候補者の主張内容につ
いて日吉中学校の七人の
生徒と意見を交わしまし
た。一人一台の端末を通
して参加者全員の見解が
可視化され、個々の考え
も深まったようです。生
徒からの評価も上々でし
た。(長崎新聞社の取材あり)

以前、学校でなく県教委で
勤務していた時、国際交流を
担当させていただいたこと
がありました。九州の若者を
各国に派遣したり、各国の代
表に対して県内での研修を
企画したりしました。英語が
専門でない私が担当者でし
たので、数々の面白いエピソード
があります。例えば、ヨ
ロッパのある村に一週間
一人で派遣されたとき、村一
人の長老ヘイデおばあさん
の誕生日に招待されました。
彼女から「日本からどんなブ
レゼントを持ってきてくれ
たの？」と聞かれ、突然の招
待で何も準備していなかつ
た私の頭の中でオヤジギヤ
グが炸裂しました。テーブル
にあったナブキンに太マジ
ックで「平出」と書き、「これ
はあなたのお名前を日本語
に当てたものです。」「ピ
ス・ゴー」「ヘイデさんの日
本語ネームは、『平和な世の中
へ』というメッセージです。」
と伝えました。次の瞬間、ヘ
イデさんは、感涙を流され、
会場の村人の皆さんからは
大きな拍手をいただきました。
何の根拠もないオヤジギ
ヤグでしたが、なんとか日本
との親睦に水を
ささすにすぎ
ました。

ケセラセラ



「こども六法すころく」法律の基本を遊びながらマスターしたよ



小学校56年生の担任が不在と聞いたので、「私に社会の法教育の授業をさせて！」と頼み込み、実現。本通信で、一年近く特集してお伝えしてきた『こども六法』のすころく版を試行する機会がやってきました。作者の山崎聡一郎さんは、このすころく作成に際し、『法律は、とても奥が深くてもおもしろいものです。なぜなら、法律は、世界中の人々が長い歴史の中で経験してきたトラブルや権力の数々をふまえてつくりあげられているからです。』と略々ただのすころくと侮ることなかれ。』とコメント。(本通信No37参照)

シャージャーンゲームマスターの私が、タブレットPCの効果音アプリを使い、絶妙なタイミングで音を鳴らしませす。(テレビのクイズ番組のよう)「友だちから消しゴムを貸してもらったとき、何も言わずに別の友だちに貸してもいい。(民法第594条)→X」コチコチコチコチ、チーン。考える時間は五秒。「みんなはどう思う?



う?」直接○か×を答えても良いのですが、ゲームに参加している他の友だちにも意見を聞けるようにもしました。「ぼくは、●だとおもつよ。だって〜」ファイナルアンサーとゲームマスターの私。「Xです。」ピンポンピンポン!

はじめは難しいかなとも思ったのですが、子どもたちの感想は「楽しみながら法律に触れられるので、覚えやすかった。」「自分がしてはいけないことがよく

分かった。」「法律を学びたくさんのことを知っておきたい。」「楽しい。またやりたい。」「とても好意的。早速、作者の山崎聡一郎さんに、子どもたちの感想とゲームマスターとしての気づき、学校で教材として取り扱う際の留意点等を電子メールで送り、その日のうちに返事をいただきました。」

【山崎聡一郎さんから】

山崎です。こども六法すころくの実践報告をお送りいただきありがとうございます。すころくの制作過程では何度も小学生に対するテストプレイを行いました。その中で子どもは「難しい単語や難読漢字には強いが、少しでも文章の論理が複雑になると使われている単語が簡単でもついていけない」というのを痛感しました。タブレットの効果音アプリは素敵なアイデアですね。ゲームマスターアプリが欲しいなと思いつつ予算の都合で作れていないので、併せてプッシュしてみたいと思います。これからクリスマス&正月で絶好のすころくシーズンになりますから、この機会に広がっていくといいなと思っています。子どもたちが楽しんでくれ、また遊びたいと言ってくれたのであれば作者冥利に尽きます。(原文のままです)

